長野工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	国語Ⅲ（情報）

科目基礎情報

科目番号	0066	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	一般科	対象学年	3
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	・教科書『精選現代文Ｂ　新訂版』(大修館書店)（２学年次に使用した教科書と同じ），漢字テスト関係資料（随時プリントで配布）		
担当教員	友田 義行		

到達目標

・高等学校卒業程度の現代文の国語力を身につけることで，学習・教育目標（A-１）の達成とする.

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	論理的文章の論理の展開を理解し，要旨を把握することができる.	論理的文章の文意を理解できる.	論理的文章が理解できない.
評価項目2	文学的文章ついて，書き手の意図を理解することができる.	文学的文章の場面や情景を想像でき，登場人物の心情を理解することができる.	文学的文章が理解できない.
評価項目3	自らの語彙を知的好奇心をもって，積極的に増やすことができる.	基本的な語彙が理解できる.	基本的な語彙力がない.

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	論理的な文章を客観的に理解する能力と，文学的な文章を読解し鑑賞する能力を育成する.
授業の進め方・方法	・講義と，それについての課題を課す. ・適宜，宿題やノート提出を課すので，期限に遅れず提出すること.
注意点	＜成績評価＞試験(８０%)およびプレゼンテーションや課題など(２0%)の合計100点満点で(A-1)を評価し，合計の6割以上を獲得した者を合格とする. ＜オフィスアワー＞授業の前後 ＜先修科目・後修科目＞先修科目は国語Ⅱ，後修科目は国語Ⅳ，文学. ＜備考＞意見や感想の表明などは，授業または提出物などで適宜行う.

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス 評論１－１	・本科目の目的や概要などについて理解できる. ・正しい音読ができる. ・筆者の考えと一般論が区別できる.
		2週	評論１－２	・抽象的な論理と具体例とが区別できる.
		3週	評論１－３	・論理がどのように展開しているかが理解できる.
		4週	評論１－４	・文章を要約できる. ・筆者の考えに対して，自分の意見を述べることができる.
		5週	小説１－１	・正しい音読ができる. ・作品の展開にそった段落分けができる.
		6週	小説１－２	・描写された場面をとおして，人物や情景を理解できる. ・作品に対する感想を述べることができる.
		7週	小説１－３	・作品の主題が理解できる.
		8週	これまでの理解度の確認	・これまでの学習内容について，理解できている.
	2ndQ	9週	評論２－１	・正しい音読ができる. ・筆者の考えと一般論が区別できる.
		10週	評論２－２	・キーワードが理解できる. ・接続詞などから論理の展開を理解することができる.
		11週	評論２－３	・筆者の考えに対して，自分の意見や感想を述べることができる.
		12週	小説２－１	・正しい音読ができる. ・物語のあらすじをつかむことができる.
		13週	小説２－２	・描写された場面をとおして，人物や情景を理解できる. ・作品に対する感想を述べることができる.
		14週	小説２－３	・作品の主題が理解できる.
		15週	小説２－４	・これまで学習した小説の読み方を深め，より確実なものとする.
		16週		

評価割合

	試験	小テスト	課題点	プレゼンテーション	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	100
配点	80	0	0	0	20	100